まちの「これから」を考える

天白区子ども区民会議

2023 FUTURE SESSION@TEMPAKU

NEWS LETTER ②

8月9日水曜午後、天白区役所2階講堂で、第2回「まちの『これから』を考える天白区子ども区民会議」を開催。この日は、29 人の子どもに大学生サポーター5 人が加わり、合わせて 34 人の参加がありました。

この日の前半は、「区役所ってどんなとこ？」。4 グループに分かれて区役所探険ツアーをしたあと、少人数のチーム内で、ツアーで見たり聞いたりしてきたことをおたがいに紹介しあいました。

また、後半の「ゲームで学ぼう！SDGs～ほしい未来は自分でつくる。」では、まずは、動画やスライドで「SDGsって？」を学んだあと、カードゲームに挑戦！

そしてゲームのあとに気づいたことを振り返り、 ゲームを通じて、自分の行動が世界とつながっていること、自分ごととして動く人が増えれば世界が変わること、未来は変えられることを実感しました！

1 区長あいさつ

水野区長

前回「未来志向」が私のモットーの１つとお話しました。未来志向は未来のために自ら果敢に行動すること、ING＝現在進行形と親和性の高いものだと思っています。

１回めの子ども区民会議でみなさんからいただいた「人のつながり」「坂」「緑」「出かけ先」そして「かぼっちの知名度が低い！」などの意見を、私はこの１週間「未来の天白区政を考える」様々な庁内会議でたくさん引用して発言させていただきました。

みなさんが思い描く「住みよいまち、天白」の姿の一端は、すでに私達区職員がこれからの区政を考える上での重要なファクターとなっています。まさにING（進行形）です。

今日も素敵な未来の天白区について、大いに語り合い、考え、盛り上がっていきましょう。

2 区役所ってどんなとこ？

企画経理室 山副さん

区役所の各課の仕事について、説明を聞いたあと、4 グループに分かれて区役所探険ツアーをしたあと、少人数のチーム内で、ツアーで見たり聞いたりしたことを紹介しあいました。

名古屋市は人口2,325,682人。大きな都市では区ごとに行政サービスをしています。

１階正面玄関に入って左手奥に**市民課**があります。行政サービスの基本となる住民登録、戸籍の届け出などを行う所です。

保険年金課は、国民健康保険の手続きなどをする場所です。

福祉課は、お年寄りの方がヘルパーさんやデイサービスなどを利用する時の介護保険の手続きなどをする所です。

民生子ども課は、働けない方を支援する生活保護の制度や保育園の申込受付などをしています。

総務課は、建物の管理や災害対策などをしています。

地域力推進室は、地元の方と協力して区民まつりをはじめ、いろんな行事を開催しています。

企画経理室は、区役所のお金に関わることをしています。

保健センターは、赤ちゃんの健康診断や、犬の登録、飲食店の登録などをしています。

3 SDGs とは～2030SDGs ゲーム

動画やスライドで「SDGs って？」を学んだあと、カードゲームに挑戦！ゲームを通じて、自分の行動が世界とつながっていることを実感しました！

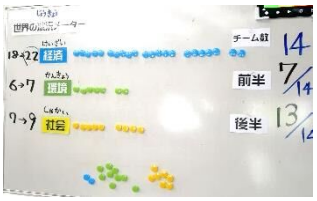
SDGs は… 持続可能な世界にしていくために国連が 2016 年～2030 年の 15 年間で達成する目標をさだめた行動計画。貧困・福祉・教育・ジェンダー・まちづくり・気候変動など…17 のゴールの下には 169 の具体的なターゲットがあります。

★SDGs がなぜ必要なのか？

★SDGs があることでどんな可能性が生まれるか？を考えることが今日の目的です！

このゲームは？…

様々な価値観を持った人（チーム）が自分達のゴールを達成するため、お金と時間を使いながらいろんなプロジェクトを進めていくと、その活動が世界にインパクトを与えます。「経済」「環境」「社会」の 3 つの指標で表す世界の状況メーターを確認しながら、他のチームと交渉したり協力しあって活動していくと…2030 年はどんな世界になるかな？



進行役 TAKEZO

4 ふりかえり～「つながっている世界」

ゲームを通して気づいたことや、現実の世界で活かせそうなことについて、一人ひとりで考えて、意見交換したあと、進行役の TAKEZO より、SDGs の本質についての話を聞きました。

ポテトチップス、シャンプー…など、わたしたちが何気なく買っているものが、じつは森林伐採につながっています。さらに森林伐採は、地球温暖化だけでなく、汚職、児童労働、差別、貧富の差、テロなど、ほかのことにもつながっているんです。SDGs の本質の 1 つは「世界はつながっている」そして「私も起点」ということ。もう 1 つは「見える化」です。世界が目指す目標を**「見える化」し、共有することによって行動が変わる**。自分ごととして動く人が 1 人でも増えれば、世界が変わる！未来は変えられるんだね！

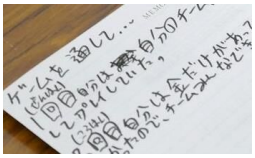
SDGs で学んだことは天白のまちづくりでも同じ！

まちづくりの心得は

①バックキャスティング
最初に目標とする未来像を描き、そのためにどうしたらいいか考えよう！

②人が動くのは「正しい」からでなく「おトク」だから
正しいだけでは人は動かない！相手にどんなトクがあるか考えよう！

③主語は「わたしたち」！
自分が動けば世界が変わる！自分たちができることを次回考えよう！



ひとことアンケートより

区役所の中は想像していたより人が多く、私達のために働いてくれていると思った。自分一人が動くだけでも、世界の状況が変わっていくということが実感できた。世界はつながっているということがとても印象に残った／相手との会話が大事だと思った／だれかがおもいきって口を開くことで、みんなが動き、よい行動ができる／自分 1 人で考えるということも大切だけれど、チームと考える、チームではない人と考えることで自分ではわからない、考えてなかった他のことが分かった／おたがいのゴールをしって、協力するのが大切だなと感じた／今おこっていることは他人ごとではなく、すべて自分ごとということをよくおぼえておきたい／自分では何ができるかなやんでいたけど、とりあえずこうどうにうつそうと思いました。この内ようって自分のクラスに帰って発表に少しつけくわえてもいいですか？どんなことができるかクラスでそうだんしてみようかな／パーム油の件など、自分が思っている以上に一人一人が意識しないと達成できないんだなと思いました／時間は有限で、大切に使わなければならない　ほかたくさん！

天白区役所　企画経理室

TEL（052）807-3953　FAX（052）801-0826

✉ a8073951@tempaku.city.nagoya.lg.jp